

政策体系	政策No.	4	政策名	育み磨きあうまちづくり			施策主管課	教育総務課	
	施策No.	3	施策名	スポーツの振興	重点施策		施策主管課長名	久保 隆義	
施策関係課名	学校教育課、保健体育課、生涯学習課、国分中央高校								
1 基本計画期間(平成25年度～平成29年度)における施策の方針									
<p>平成23年度に「スポーツ振興法」が全部改正され、新たに制定された「スポーツ基本法」に基づき、市民の健康づくり及び体力向上を推進し、温もりと活力に満ちた明るく豊かな地域社会を築くため、子どもから高齢者まですべての人々がいつまでもスポーツに親しめる環境づくりを推進する。 また、スポーツに関する深い関心と理解を持ち、熱意と能力を持つスポーツ推進委員やスポーツ関係団体と連携を密にし、スポーツ人口の底辺拡大や技術・技能の向上に努めるとともに、国民体育大会鹿児島大会を見据えた体育施設の整備や、選手・指導者等の人材育成にも努める。</p>									
2 施策の目的と成果把握									
① 対象 (この施策は、誰、何を対象としているのか)		市民							
② 対象指標 (対象の大きさを表す指標)		単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
A	人口	人	見込み値	129,098	129,328	129,558	129,788	129,897	130,000
			実績値	127,475					
B			見込み値						
			実績値						
C			見込み値						
			実績値						
③ 意図 (この施策によって対象をどう変えるのか)		スポーツに親しむ							
◎目標達成(105%以上) ○目標をほぼ達成(95%～105%未満) △目標を未達成(95%未満)									
④ 成果指標 (意図の達成度を表す指標)		単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
A	スポーツに親しんでいる市民の割合	%	成り行き値	61.0	61.0	61.0	61.0	61.0	61.0
			目標値	70.0	64.0	64.5	65.0	65.5	66.0
			実績値	66.3					
			達成率	95%					
			結果	○					
B	市内体育施設の年間利用者数	人	成り行き値		853,000	853,000	853,000	853,000	853,000
			目標値		855,000	857,000	859,000	861,000	863,000
			実績値	868,883					
			達成率						
			結果						
C	中学生の部活動(運動系)加入率	%	成り行き値		69.5	69.5	69.5	69.5	69.5
			目標値		69.6	69.7	69.8	69.9	70.0
			実績値	69.5					
			達成率						
			結果						
D			成り行き値						
			目標値						
			実績値						
			達成率						
			結果						
E			成り行き値						
			目標値						
			実績値						
			達成率						
			結果						
⑤ 成果指標の測定方法 (実際にどのように実績を把握するか)		⑥ 平成29年度の目標値設定の考え方							
<p>A スポーツに親しんでいる市民の割合 ※総合計画進行管理に係る市民意識調査 B 市内体育施設の年間利用者数 ※各施設の利用者数実績 C 中学生の部活動(運動系)加入率 ※部活動加入状況</p>		<p>A 「スポーツに親しんでいる市民の割合」については、高齢化が進んだことにより健康でいつまでも長生きをしたいという市民が増えており、健康を保持するためのスポーツの役割が重視されているため、平成23年度実績値の61.9%から4.1ポイントの成果向上を目指す。</p> <p>B 「市内体育施設の年間利用者数」については、各種スポーツ団体との連携を進めることにより、市民が参加しやすい大会等を増やしていくことで、平成23年度実績値の853,278人から9,722人増やすことを目指す。</p> <p>C 「中学生の部活動(運動系)加入率」については、運動系部活動の加入者が約7割、文科系部活動の加入者が約1割で、かつクラブチーム等へ加入する者もあり、今後も固定化された傾向が続くと考えられるので、平成23年度実績値の69.5%から0.5ポイントの成果向上を目指す。</p> <p>D</p>							

3 基本計画期間で解決すべき施策の課題(総合計画書より)

- ライフスタイルに応じた活動を推進するため、ホームページや広報誌等を活用した情報を提供する必要がある。
- 長期施設整備計画に基づいた施設整備を進めるとともに、「霧島市公共施設マネジメント計画」と連動して各種施設の位置づけを見直す必要がある。
- 各種スポーツ団体の活性化を図るため、それぞれの団体が主体的にイベントや大会を開催できるように支援を強化していく必要がある。また、各種スポーツ団体間の連携を推奨していく必要がある。
- スポーツイベントは、市民がスポーツに接する機会をもたらすことや、日ごろ運動をしていない人への啓発を兼ねているにもかかわらず、なかなか市民のスポーツ参加に結びついていないことから、「観るスポーツ」から「するスポーツ」へ結びつけていく必要がある。

4 施策の特性・状況変化・住民意見等

① この施策の役割分担をどう考えるか(協働による市民と行政の役割分担)

ア)行政の役割 (市がやるべきこと、県がやるべきこと、国がやるべきこと)	イ)市民(住民、事業所、地域、団体等)の役割
<ul style="list-style-type: none"> ■体育協会、スポーツ少年団、スポーツ推進委員等の活動を支援しスポーツの振興を図る。 ■九州大会、全国大会の出場補助金を創設し、競技スポーツの振興を図る。 ■老朽化した体育施設の整備を図る。 ■各種大会等を実施して、スポーツやレクリエーションの実践の場を提供する。 	<ul style="list-style-type: none"> ■住民 <ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり、体力づくりのためにスポーツに親しむ。 ・人とのコミュニケーションを図るために、各地区スポーツ祭などに積極的に参加する。 ■地域 <ul style="list-style-type: none"> ・各競技の指導者を活用して、スポーツの裾野を広げる。 ・地区スポーツ祭などの開催を通して、仲間づくりや地域づくりを進める。

② 施策を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどのように変化しているか、更に今後どう変化するか?

- 国は、平成23年、スポーツ基本法を制定し、現在スポーツ振興基本計画を策定中である。一方、県は、スポーツ振興かごしま県民条例が制定され、スポーツ振興基本方針を策定中である。霧島市は、教育振興基本計画の中でスポーツ振興が位置づけられているが、より具体的に実践するためにスポーツ振興基本計画(仮称)を進める予定である。
- 平成32年、国民体育大会が鹿児島県で開催される予定である。

③ この施策に対して市民(対象者、納税者、関係者等)、議会からどのような意見や要望が寄せられているか?

- 利用者から、施設・設備の修繕・更新を求められている。
- 施設使用料の負担軽減を求められている。
- 市民から、居住地域の近くに自分が求めるスポーツ施設を増やして欲しいとの要望がある。
- 窓口対応や電話応対等について、指定管理者を管理・監督して欲しいという意見がある。

5 施策の現状

① 平成24年度施策の取組方針	② 平成24年度施策の取組方針の達成状況

④ 平成24年度施策の成果指標の達成状況及び要因

目標達成 ◎ 105%以上
目標をほぼ達成 ○ 95%~105%未満
目標を未達成 △ 95%未満

平成24年度成果指標				結果
目標値	実績値	達成率		
A				
B				
C				
D				
E				

⑤ 基本事業の 目標達成度 (平成24年度目標と 実績との比較)	○=すべての目標値を達成 △=一部の目標値を達成 ×=すべての目標値を未達成			
	①	②	③	④
				⑤
				⑥

6 平成25年度の施策の取組方針 (昨年度マネジメントシートより) | 7 平成26年度に向けた施策の課題・方向性

<ul style="list-style-type: none"> ■市民が安心して体育施設を利用できるよう、老朽化している施設の計画的な改修を行うほか、安全性が懸念される突発的な案件に対しても迅速な対応を行う。 ■ホームページや広報誌等の媒体を活用して、様々なスポーツイベント等の情報を提供する。 ■スポーツ活動を推進するために、スポーツ関係団体の活性化を支援するとともに地域スポーツ活動の拡大を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ■引き続き施設整備長期計画に基づく改修や利便性の向上及び安全面に配慮した施設整備を行う。 ■ホームページや広報誌等の媒体を活用した、様々なスポーツイベント等の情報提供に努めるとともに、スポーツの意義や重要性を認識し、スポーツへの興味を高めるようなイベント等を開催する。 ■スポーツ活動推進のために、スポーツ関係団体の活性化のほか、各団体間の連携が図られるような環境の醸成に努める。
--	--

基本事業No.	4-3-1	基本事業名	スポーツ活動の推進	基本事業 主担当課	保健体育課
---------	-------	-------	-----------	--------------	-------

1 基本事業の目的、取組み方針

①基本計画期間における取組み方針 (総合計画書より)

市民がスポーツに親しむため、スポーツ教室等の情報提供に努めるとともに、自治組織、各種組織・団体と連携したスポーツ大会等を行う。

②対 象

市民

③意 図

スポーツ大会等に参加する

※参加…「みる、する、支える」の全てを指す。

2 基本事業の指標等の推移

◎目標達成(105%以上)

○目標をほぼ達成(95%~105%未満)

△目標を未達成(95%未満)

①成果指標名		単位	②成果指標の測定方法	③数値区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度 (目標年度)
A	スポーツ大会等に参加したのべ人数	人	スポーツ大会等の競技者、観客、スタッフののべ人数	成り行き値	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000
				目標値	70,000	72,100	74,263	76,490	78,785	81,149
				実績値	78,194					
				達成率	112%					
				結果	◎					
B				成り行き値						
				目標値						
				実績値						
				達成率						
				結果						
C				成り行き値						
				目標値						
				実績値						
				達成率						
				結果						
D				成り行き値						
				目標値						
				実績値						
				達成率						
				結果						

3 基本計画期間における基本事業の目標設定の根拠

A 過去3年間の参加者数で最も多かった平成23年度の80,314人を超えることを目標とした。

4 平成24年度基本事業の取組方針

5 平成24年度基本事業の取組方針の達成状況

--	--

6 平成24年度基本事業の成果指標の達成状況及び要因

--

7 平成25年度基本事業の取組方針

8 平成26年度に向けた基本事業の課題・方向性

スポーツ振興計画策定後の初年度となるため、一人でも多くの市民がスポーツに親しめるよう各種スポーツ行事、教室等を開催する。

一人でも多くの市民がスポーツに親しむことができるように、霧島市スポーツ振興計画に基づいた取組や各事業等を展開するとともに、併せて計画についての周知等も行う。

--	--

基本事業No.	4-3-2	基本事業名	スポーツ環境の整備	基本事業 主担当課	保健体育課
---------	-------	-------	-----------	--------------	-------

1 基本事業の目的、取組み方針

①基本計画期間における取組み方針（総合計画書より）

老朽化している体育施設の計画的な改修のほか、各種スポーツイベント等の開催を推進していくための環境整備に努める。

②対 象	市民	③意 図	スポーツを行う環境が整う
------	----	------	--------------

2 基本事業の指標等の推移 ◎目標達成(105%以上) ○目標をほぼ達成(95%~105%未満) △目標を未達成(95%未満)

①成果指標名		単位	②成果指標の測定方法	③数値区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度 (目標年度)
A	運動・スポーツを行いやすい環境が整っていると思う人の割合	%	市民意識調査	成り行き値	39.0	38.0	37.0	36.0	35.0	34.0
				目標値	40.5	41.0	41.5	42.0	42.5	43.0
				実績値	48.4					
				達成率	120%					
				結果	◎					
B				成り行き値						
				目標値						
				実績値						
				達成率						
				結果						
C				成り行き値						
				目標値						
				実績値						
				達成率						
				結果						
D				成り行き値						
				目標値						
				実績値						
				達成率						
				結果						

3 基本計画期間における基本事業の目標設定の根拠

A 過去3年間の実績値で最も高い平成21年度の42.7%を超えることを目標とした。

4 平成24年度基本事業の取組方針	5 平成24年度基本事業の取組方針の達成状況

6 平成24年度基本事業の成果指標の達成状況及び要因

7 平成25年度基本事業の取組方針	8 平成26年度に向けた基本事業の課題・方向性
老朽化した施設の計画的な改修を行うほか、安全面において懸念される突発的な修繕にも迅速に対応する。	長期施設整備計画に基づく改修のほか、平成32年に鹿児島県で開催される国体に向けた施設整備等の検討を行う。

基本事業No.	4-3-3	基本事業名	スポーツ団体の育成	基本事業 主担当課	保健体育課
---------	-------	-------	-----------	--------------	-------

1 基本事業の目的、取組み方針

①基本計画期間における取組み方針 (総合計画書より)

体育協会、競技団体による地域スポーツ活動支援事業等を拡大するとともに、スポーツ団体の活性化を図る。また、青少年の学校外活動を促進するため、スポーツ少年団活動を支援する。

②対象	スポーツ団体	③意図	活動が活性化する。
-----	--------	-----	-----------

2 基本事業の指標等の推移

◎目標達成(105%以上) ○目標をほぼ達成(95%~105%未満) △目標を未達成(95%未満)

①成果指標名		単位	②成果指標の測定方法	③数値区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度 (目標年度)
A	体育協会やスポーツ少年団に加入している人数	人	当該年度の体育協会及びスポーツ少年団会員数	成り行き値	15,000	14,800	14,600	14,400	14,200	14,000
				目標値	15,300	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000
				実績値	15,187					
				達成率	99%					
				結果	○					
B				成り行き値						
				目標値						
				実績値						
				達成率						
				結果						
C				成り行き値						
				目標値						
				実績値						
				達成率						
				結果						
D				成り行き値						
				目標値						
				実績値						
				達成率						
				結果						

3 基本計画期間における基本事業の目標設定の根拠

A 今後も少子化の進展により、小学生の数が自然減となることが予想されるため、平成23年度の実績値(15,300人)を参考に目標値を設定し、15,000人台を維持することとした。

4 平成24年度基本事業の取組方針

5 平成24年度基本事業の取組方針の達成状況

--	--

6 平成24年度基本事業の成果指標の達成状況及び要因

--

7 平成25年度基本事業の取組方針

8 平成26年度に向けた基本事業の課題・方向性

<p>総合型地域スポーツクラブや各競技団体、各地区地域スポーツ祭実行委員会等の地域スポーツ活動を支援するとともに、団体間の親睦、連携を図る。</p>	<p>引き続き、自治組織や各スポーツ団体の活動を支援するとともに、それぞれの団体間の親睦、連携を図っていく。</p>
--	--